

ハレアカラ R6年度 保護者向け 児童発達支援自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 14 | | | 1 | スペースが十分かどうかは親より支援員の方に賛同します。子供が楽しく過ごせていて、かんしゃく起こさないなら、ほど良いと思います。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 12 | 1 | | 2 | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 12 | | | 3 | うちの子は、マイペース・マイルール?のこだわりが強く家では切換えがとても難しくて、タイミングを合わせられずかんしゃく起こすこと多くて困っていました。保育園でも困っていましたが通い始めて出来ること増えました。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。 | 12 | | | 2 | 分かりやすい空間、環境、心地良い空間のようで、「ハレアカラでトイレ行けたよ!」「今日も楽しかったよ!」と教えてくれます。 |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 14 | | 1 | | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 12 | 1 | | 2 | ・引っ越ししてからセルフプラン?になり、以前の自治体ではモニタリング報告書等があり国や発達支援センターと情報が共有されていたようですが、現在はそういうことがないでの、これで良いのかわからないところがあります ・通い始めなので、これから評価・意見だと思います。 |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 13 | | | 3 | |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 13 | | | 1 | とても工夫されていると思います。持ち帰ってきた物を笑顔で説明してくれます |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | | | 9 | 保育園と支援センターを入学まで利用します |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 14 | 1 | | | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 14 | | 1 | | |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 9 | 1 | 2 | 5 | プログラムは分かりませんが対応の仕方やアドバイスは出来る限りもらおうと話しをするようにしています |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 14 | | | | 伝え合いしています。ただ家や保育園での困りごとがハレアカラではあまり強く出ないようです。なので聞いたりアドバイスもらっています。 |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 9 | 2 | 3 | | 毎回送っていただいた時に話しております。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|
| 保護者への説明等 | ⑯ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 1 | 6 | 7 | 通り始めたばかりなので、色々はこれからだと思っています。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 12 | 1 | 1 | 1 | 手帳の方に毎回は様子をかけていませんが、家に送っていただいた時に、様子や相談をお互いにしています。大変助かっています。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 12 | 2 | 1 | | ・ノートへの返信がない（前はしてくれていた） |
| | ⑯ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 8 | 1 | | 5 | いつも大変助かっています。 |
| | ⑯ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 14 | | | | |
| 非常時等の対応 | ⑯ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 9 | | 1 | 5 | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 2 | | 1 | 11 | |
| 満足度 | ⑯ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 13 | 1 | | 1 | ・とても楽しみにしている ・前日から楽しみにしています ・見学の時の帰りから変わりなく楽しみにしています。 |
| | ⑯ | 事業所の支援に満足しているか | 15 | | | | ・とてもとても満足している ・いつもありがとうございます ・通う前と通ってからでは格段に良い方向へ成長しています |

i 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

iii 保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。